



令和2年度 生活行為向上マネジメント事例検討会の案内

「作業療法」の定義が改定され、新たに**生活行為**の一文が追加されました。また、臨床実習や国家試験、事例登録など様々な場面において生活行為向上マネジメントが益々、身近になっており、実践が出来ない作業療法士は、世の中のニーズに合わなくなっている状況です。福井県作業療法士会においても同様、1人でも多くの会員の方に活用頂きたと考えております。

本年度もMTDLP事例検討会を開催いたします。事例提供者の協力をいただきながら、具体的なMTDLPの活用方法について、ともに学びましょう。今年度はコロナ禍での開催となりました。オンライン研修となりますので、自宅でも簡単に受講していただけます。また、オンライン研修に不慣れな方でも簡単に操作方法がわかる様な資料をお渡しいたしますので、安心してご参加いただけます。

多くの皆さまのご参加をお待ちしております。

日時：令和3年1月17日（日） 9:00～11:30
※当日は10分前より入室を開始いたします。

事例内容：

事例1 「調理を通して、家庭での役割の再獲得を目指した症例」
安岡 千尋（嶋田病院回復期病棟）

事例2 「自室から出て家族と食卓を囲むことが習慣化した事例」
：家族との団らんにつなげるための訪問作業療法」
大下 琢也（嶋田病院訪問リハビリ）

参加方法：Zoomミーティングアプリを使用いたします。

アプリのダウンロードが必要となります。

※使用方法は別途、ご連絡差し上げます。

※準備が整い次第、登録いただいたメールアドレスに
ミーティングID・パスコードを送付いたします。

URLまたはQRコードから申し込みをお願いいたします。

<https://ssl.form-mailer.jp/fms/f588ce14688601>

※申込締切は12月31日となります。

※申し込み後、入力確認メールが届きます。

※届かない場合には、入力されているメールアドレスが間違っている場合がありますので、確認して、再度申し込みをお願いいたします。

※振込先を明記してありますので、2021年1月8日までに参加費500円の振り込みを完了してください。振込手数料はご負担ください。



申し込みに関する問い合わせ

福井赤十字病院 作業療法士 黒田 圭太（代）0776-36-3630